

女性林業グループの活動促進に向けて ～岩手県林研女性会議研修会を開催～

1 はじめに

県内の女性林業グループの資質向上とグループ活動の活性化を図ることを目的に、平成25年12月5日、「岩手県林研女性会議研修会」を雫石町で開催しましたので報告します。

2 研修概要

研修会には、女性林業グループ会員や林業普及指導員など、総勢19名が参加しました。

(1) 女性林業グループ意見交換会

グループ活動の現状と課題、今後の活動のあり方について、意見交換を行いました。

いずれのグループでも、高齢化が進み、今後の活動目標やグループ活動のあり方に不安があるという課題が共通して挙げられました。

しかし、こうしたなかでも、自分達にできる楽しみや地域との関わりを大切に、活動を活性化していきたいという前向きな意見が交わされました。

また、グループ間の連携を図るため、今回のような研修会を年1回、県内各地で開催して欲しいとの要望も寄せられました。

(2) 一関市舞川地区「あじさいの郷づくり」事例紹介

一関市舞川地区における、あじさいの栽培から原料花を加工・販売する取組みは、農林家の副収入を生み出すなど、地域資源を活用した6次産業化の取組みとして大きな期待が寄せられています。女性林業グループのなかには、あじさいを栽培・出荷しているところがあり、グループ活動の一つとして、あじさいの林床栽培に関心が寄せられています。

今回の研修では、「あじさい」への商品意識を高めてもらうため、あじさいのプリザーブド

フラワーアレンジメント体験会を実施しました。参加者は、花の大きさや配置、配色等を工夫しながら、個性豊かなアレンジメントを楽しんでいました。

このほか、視察研修として、岩手県営屋内温水プールの木質チップボイラーの施設見学を行ったほか、定期的に農家と消費者の交流会を行うなど、生産者と消費者との顔の見える繋がりを大切にされている雫石町長山産直等の視察を行いました。

3 おわりに

今回の研修会を通じて、グループ相互の情報交流を図ることができ、グループ間の繋がりを深めることができました。今後も、各地域でのグループ活動がさらに活発になるよう支援していきたいと考えています。



【意見交換会】



【あじさいPFアレンジメント体験】